

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）事後評価書

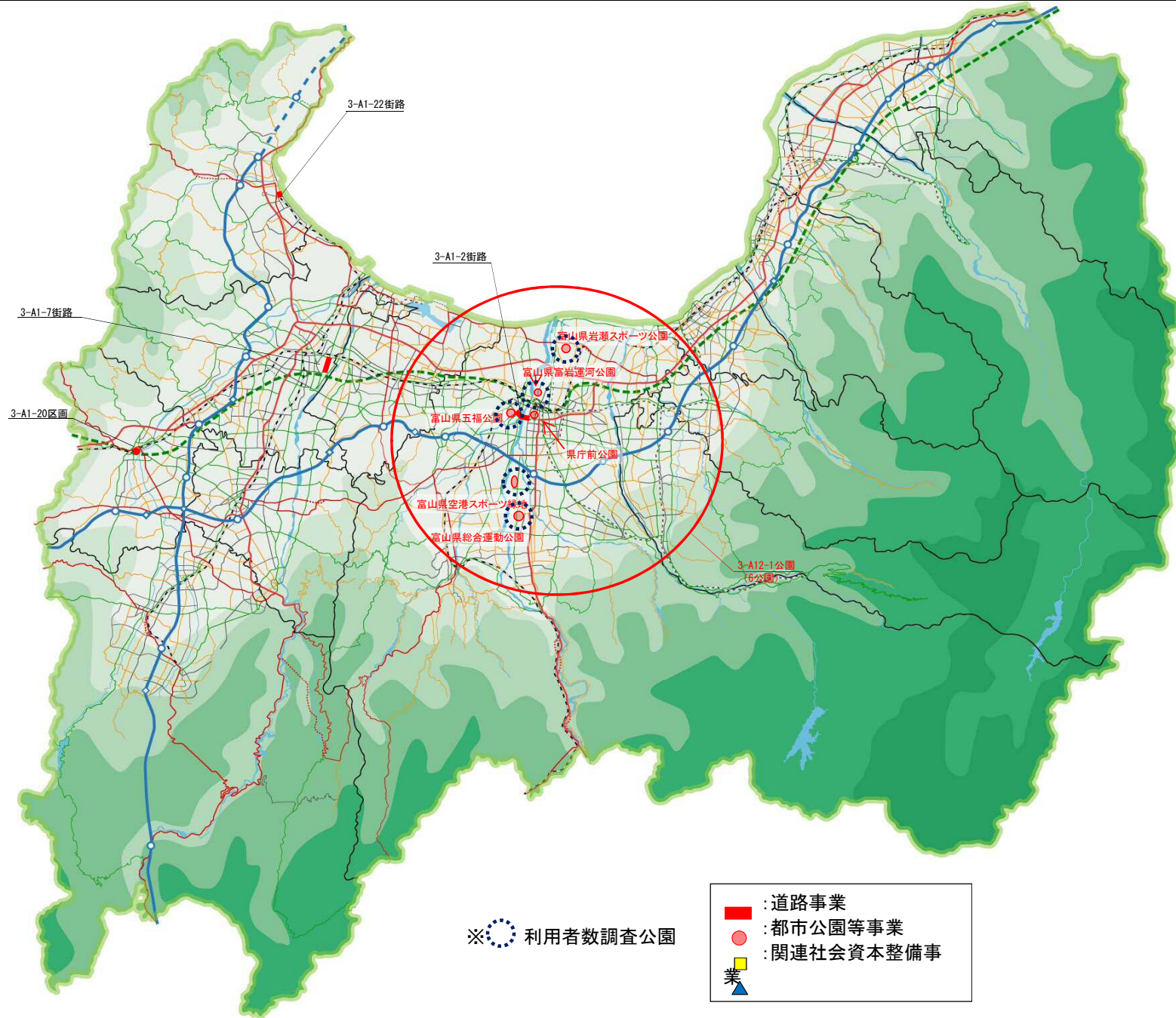
平成27年4月1日

計画の名称	3 交通結節点を中心とした都市拠点の整備												
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）					交付対象	富山県						
計画の目標	<p>北陸新幹線の平成26年度開業（予定）にあわせ、富山県の玄関口としてふさわしい利便性の高い魅力ある駅周辺の整備及び駅へのアクセス道路・施設の整備を行う。</p> <p>駅周辺の魅力向上と賑わい創出を図るため、都市公園施設の改築・更新を行う。</p>												
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 富山県内における新幹線駅への30分以内の到達可能人口を、約968,600人（H21）から約969,600人（H25）に増加する。 駅周辺に位置する都市公園（6公園）の利用者数を、約1,813,000人（H21）から約2,000,000人（H25）に増加する。 												
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値		備考	
										当初現況値	中間目標値		最終目標値
										(H21当初)	(H23末)	(H25末)	
① 新幹線駅へ30分で到達可能な圏域内の人口										約968,600人	約969,200人	約969,600人	
② 駅周辺の都市公園利用者数(6公園)										約1,813,000人	約1,940,000人	約2,000,000人	
全体事業費	合計 (A+B+C)	13,856 百万円	A	13,856 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%		
1. 交付対象事業													
A1 道路事業											小計（道路事業）	13,536	
A12 都市公園等事業											小計（都市公園事業）	320	
B 関連社会資本整備事業											合計	0	
C 効果促進事業											合計	0	
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路呉羽町袋線の安野屋～五福について4車線化を行ったことにより、北陸新幹線富山駅への交通がスムーズとなった。 都市計画道路能町庄川線の蓮花寺～問屋町について4車線化（新設）を行ったことにより、北陸新幹線新高岡駅への交通がスムーズとなった。 都市公園施設の改築・更新を行ったことにより、魅力が向上し利用者が増加した。 												
II 定量的指標の達成状況	指標①（新幹線駅へ30分で到達可能な圏域内の人口）	最終目標値	約969,600人	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> 国道160号能越自動車道（七尾水見道路）の延伸や国道8号魚津滑川BP・滑川富山BPの4車線化によって30分圏域が拡大したため。 公園施設の改築・更新により魅力が向上するとともに、安全性が向上したため。 								
		最終実績値	約993,827人										
	指標②（駅周辺の都市公園利用者数(6公園)）	最終目標値	約2,000,000人	目標値と実績値に差が出た要因									
		最終実績値	約2,023,483人										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													

(参考図面) 活力創出基盤整備 事後評価

●公園利用者数調査箇所

計画の名称	3 交通結節点を中心とした都市拠点の整備	交付団体	富山県
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）		



(参考図面) 活力創出基盤整備 事後評価

●新幹線駅への30分以内到達可能圏域

計画の名称	3 交通結節点を中心とした都市拠点の整備	交付団体	富山県
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）		

